

仕事を選ぶ  
生き方を考える  
我孫子の  
先輩たちから  
メッセージ

# 女性の働きかた ダイバーシティ



鉄道分野で女性が活躍！

東日本旅客鉄道株式会社 東京支社 我孫子運輸区  
主任運転士 伊藤真弥さん

電車を利用すると、最近この鉄道という職場でも女性の活躍が進んできていると感じませんか。駅のきっぷ売り場やホームで姿を見かけたり、車内アナウンスの声を耳にしたり。JR常磐線快速電車などの乗務員が所属する我孫子運輸区にも、女性の運転士や車掌が配属されています。同区を訪ね、女性運転士の伊藤真弥さんと、上司で副区長の市川浩さんにお話をうかがいました。  
(2019年3月13日取材)



我孫子運輸区の前で市川さん(左)と伊藤さん

## 身近な電車を担当する我孫子運輸区

常磐快速線・上野東京ライン(品川・取手間)と成田線(我孫子・成田間)の電車に乗務する全ての運転士や車掌が所属するのが我孫子運輸区です。場所は我孫子駅南口に隣接した5階建てのビル。普段お馴染みの電車の乗務員が、まさにここ我孫子市をホームとしているわけです。

我孫子運輸区には現在約240人が在籍しています。女性は40人で全体の2割弱、そのうち10人が運転士です。伊藤さんはそのなかでもワンランク上の主任運転士。教育など指導的な仕事も担当できる役職です。

我孫子運輸区の外観。ここに出勤して点呼を受け、乗務準備をします。男女別のフロアに泊まり勤務用の宿泊室などがあります



## 運転士になりたい!

伊藤さんは 2004年、JR東日本に入社しました。最初の仕事は東京駅のみどりの窓口でのきっぷの販売でした。その後、中央・総武各駅停車の電車で車掌として乗務。同じ列車に乗る運転士の姿を見て、自分もなり



たいと思ったのはこの頃だとか。そして運転士への昇格試験に合格しました。

しかし、すぐに電車を運転できるわけではありません。福島県にある JR東日本総合研修センターで、3か月間の合宿研修が待っています。電車が動く仕組みを一から学び、国家資格である動力車操縦者運転免許の取得を目指します。試験合格を経て、配属先が決定。伊藤さんは 2016年、我孫子運輸区に所属の運転士となりました。

### JR東日本の両立支援制度

#### ● 休職制度

##### 育児休職

子が満3歳に達するまで取得可能

#### ● 勤務時間短縮などの措置

##### 短時間勤務

日中時間帯の6時間勤務

3歳までの子を持つ全社員が対象

##### 短日数勤務

月4日の休日(≒週4日勤務)

小学校3年生までの子を持つ社員が対象

2019年3月時点で JR東日本採用情報ホームページから編集  
<https://www.jreast.co.jp/recruit/diversity/propulsion.html>

### 伊藤さんも利用した 仕事・育児の両立支援制度

「当社では社員が仕事と育児を両立できるようさまざまな選択肢を用意しています」と副区長の市川さん。育児休職は、子どもが満3歳に達するまで取得可能です。また、働き方では、日中時間帯の6時間を働く「短時間勤務」と、概ね週4日で働く「短日数勤務」という措置があります。

配属後は運転士見習いとして 6

か月の実地研修を受け、技能試験にパスして晴れて独り立ち。その後、伊藤さんは昇格試験を受けて主任運転士となり、現在に至っています。

伊藤さんが2児を出産したのは、車掌時代のこと。この7年の間に育児休職を連続で3年5か月取得しました。また、2018年8月末まで短日数勤務で乗務していました。

市川さんは「育休後も両立支援の措置を利用して、みんなが職場復帰してほしい」と考えています。父親が対象であることにも触れ、「男性も子育てなど仕事以外の経験を積めば、視野が広がるし、時間配分に対する意識も変わる。段取りが良くなるなど仕事の質が向上につながると思います」。

## 家族の支えも

出産後、夫と母に運転士になるという決意を話したという伊藤さん。2人とも「全面的に応援してくれた」と振り返ります。福島県での合宿研修のため家を留守にする時はすでに2児を出産していましたが、「あとは任せて」と気持ちよく送りだしてくれたそうです。



伊藤さんは 2018年9月から通常の乗務員のスケジュールで働いています。我孫子から成田へ。取手から上野へ。夜の仮眠をはさんで往復します。この泊まり勤務が明けると非番となり、休日と合わせてプライベートな時間に。目一杯、子どもと過ごしているとか。

## 「やりたい!」と思う気持ちを大切に

大変な仕事ですが、伊藤さんは「自分がやりたいことをやっていると実感できます。だから、仕事も子育てもがんばれるのだと思います」と語ります。そんな伊藤さんについて市川さんは「夢を実現していくため一歩、一歩努力する人。明るく元気で前向きな性格を生かして、主任運転士として後輩運転士の育成にも関わってほしい」と期待しています。



「今日は夕方からの勤務で、通勤時間帯の上野東京ラインで品川まで行きます」



## 我孫子で農業 相馬英里さん

以前は学校で栄養士をしていました。8年前に仕事を辞めて、成田で2年間、有機農業の研修を受けました。研修が終わると、夫も勤めていた会社を辞めて2人で就農。我孫子で**そうま農園**を始めました。農業を選んだ理由はいろいろありますが、**食べるのが好き**というのもその一つ(笑)。

我孫子では、多種類の野菜を少しずつ作る少量多品目栽培に取り組みやすいと感じています。昔、この辺りからいろんな野菜を携え東京へ行商に行っていたそうですが、その頃からの流れかもしれませんね。**あびこ農産物直売所あびこん**にも納入しています。**そうま農園**といえは**長芋**と言われるようにしたいです。あびこんの地元野菜は、遠くの市場を経由して運ばれてくるものに比べて、畑から店までの時間も距離も短く、その分、新鮮です。

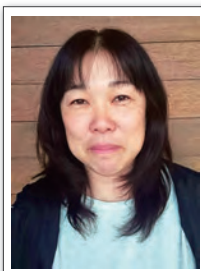
農業は定収入はなく、頑張らないと儲からない仕事。でも、もし頑張ったら、もしかしたら実を結ぶかも。



## 福祉で働く 栗原千鶴さん

私の勤務している**社会福祉法人つくばね会**は、障害者(児)の就労・生活・相談など幅広く障害者の支援を行っています。学生時代、ボランティアで障害者の方々と過ごす時間に生きがいを感じ、就職を決めました。12年間の福祉現場勤務を経て、15年前つくばね会に転職。事務局で法人の運営・会計・総務の仕事をしています。

27年の間に結婚し母となり、**働き続けることの困難さ**も体験しました。家族や職場の理解に助けられ、**大好きな仕事を続ける**ことができました。小さなことかもしれませんが、**今の自分ができることをコツコツと日々積み上げていく**。そうすれば、**明日という未来はしっかりと固まっていく**と感じています。福祉に携わるには高邁な志が必要と思うかもしれませんが、**人を大切に思う気持ち**さえあれば、そのことを見失わずにいれば、やりがいをもって続けられる仕事です。



### 働きながら大学院へ 中野きよみさん



東京で正社員として働いています。月曜から金曜の 9時半から 17時半まで、我孫子から職場まで電車で片道1時間ほど。働き続けていて一番、良かったと思えることは**経済的に自立できていること**です。

働きながら、**大学院の社会人入学制度**で 2年間学びました。学んだのはジェンダー学です。社会人として日々生活していく中で、小さな疑問が徐々に大きくなり、猛烈に知りたい・学びたいと思ったのがジェンダーに関することでした。社会人に配慮された時間設定で、1年目は月曜の夜と土曜の終日、2年目は土曜のゼミが中心でした。

**仕事と学校の授業・課題の両立**は、思っていた以上に大変でしたが、新しい知識を得る喜びのほうがそれに勝りました。苦しみながらも修士論文を書き上げられた**達成感**は、**これからの人生を送るうえで大きな励みと力になる**と思います。自分なりに取り組んでいきたい課題を見つけたと感じています。

### 地域で活動する 柳川眞佐子さん

夫がいわゆる転勤族で、12回転居しました。我孫子には 20年前から住み、さまざまな**市民活動に参画**してきました。最初は男女共同参画団体**あびこ女性会議**。そして 3年前にひとり親の自助グループ**すずらんの会**を手伝ったのがきっかけで、子どもの支援に活動の幅を広げました。市外でも、10数年前に松戸市を拠点とする **G.Planning**というジェンダー平等実現を目指す団体を作りました。この仲間たちとはアメリカ、北欧など海外研修も実施しました。



市民活動は思いさえあれば、誰でも、いつからでも、仲間と共に学び、課題解決に一役買える場所です。しかし、**やればやるほど課題が見えてくるというのが難しいところ**。男女共同参画でいえば、私の関わり始めた当初と比べ男女格差がなくなった部分もありますが、依然として差別が残っている部分、改めて認識させられた部分が多数あります。これからも学んでいきたいし、やらねばならないことが残されていると思います。





## 消防分野で女性が活躍！

写真右から

我孫子市消防本部

西消防署指揮隊員 根本亜紀さん

西消防署救急隊員 今井良恵さん

予防課主任 山岸由里佳さん

鉄道と同様に消防も女性がとても少ない職場です。我孫子市で活躍する 3人の女性消防吏員しょうぼうりいん（階級を有し制服を着用し勤務する消防職員）に話を聞きました。

（2019年3月19日取材）

次のページからインタビューが始まります→

## 消防を仕事に選んだきっかけは？



根本さん

**根本さん** 百貨店に勤めていた時、社内の自衛消防隊を担当していました。当時、厚底ブーツが流行っていて、店内で若い女性客がころぶことがよくありました。119番通報して救急車を呼んだこともあります。その時電話に出てくれたのは必ず男性(笑)。女性なら状況をすぐにわかってくれるのに、と感じたこともありました。それなら私が自ら消防士になろうと、転職を思い立ったんです。

**今井さん** スポーツが好きで、学生時代も体育を専門にしていました。それで、とにかく体を使って人の役に立ちたいと思い、消防を就職先を選びました。ところが、仕事に就いてみると、意外と体力を使う機会がないんですよね(笑)。



今井さん



山岸さん

**山岸さん** 私は逆に運動が苦手なんです(笑)。学生時代、阪神淡路大震災での火災や東京・新宿歌舞伎町の雑居ビル火災の報道を見てショックを受けました。専攻が建築だったので、建物の中でたくさんの方が亡くなったことがつらかった。消防を選んだのは、自分の学んだ建築の知識を防火に生かしたいと考えたからです。

## どんな仕事をしていますか？

**根本さん** 指揮隊員として、火災が発生した時現場に駆けつけ、現地で消火や救急の進め方について隊員の指揮を行っています。全体の状況を把握し、一刻も早い消火・救急が行えるように活動の仕方を決めます。隊員の安全管理も欠かせません。

**今井さん** 救急車に乗務しています。火災だけでなく、急病や事故の時にも出動します。救急救命士の資格を持っているので、医師の指示のもと、応急処置を行うこともあります。

**山岸さん** 根本さん、今井さんと違って、私の所属する予防課は日勤です。予防課は火災を未然に防ぐため、建物点検や指導、啓発活動を行っています。一年中さまざまな建物に出向き、図面を見ながら、消防設備や避難経路を確認します。



我孫子市消防本部・西消防署

この仕事をやっていてよかった、と思うことはありますか？

根本さん 子育ての経験が生きていると感じた時です。現場では、自分の体力の限界を顧みる余裕がないほど、どの隊員も必死。何も怖がらず夢中になって走り回る小さな子どものように…(笑)。見守るという点では同じ。あの隊員は大丈夫かなと勤が働けば、すぐに対



応するようにしています。

今井さん 女性を救助した時、本人や家族から「女性隊員が来てくれてほっとした、安心した」と言われたことがあります。とてもうれしいですね。救助される人は男女半々なので、もっと救急隊に女性の仲間が増えるとうれしいと思います。



山岸さん 今の仕事の前には現場での放水や 119番通報の受信などもやらせてもらいました。さまざまな経験ができ、人間としても成長できたと感じています。男性と同様にいろいろな資格取得のチャンスもあり、キャリアアップできました。



### 消防を志す女性たちへ 3人からのメッセージ

消防には職種が幅広くあるので、自分が得意なことを生かせる場が必ずあります。また、女性が少ないということは、それだけ女性のポジションを今後新たに築ける可能性が高いということ。確立していないからこそ、アイデアが生かされます。女性の視点で消防活動の質を向上させていくことができます。共に先駆者としてがんばりませんか。不安があっても恐れずにチャレンジしていきましょう！



← 国も女性消防吏員の登用を推進しています。

総務省消防庁 :女性消防吏員活躍推進のためのポータルサイト

我孫子市は、2019年4月スタートの「我孫子市第3次男女共同参画プラン」の内、「基本目標1 誰もが活躍できるまち」を我孫子市女性活躍推進計画と位置づけ、地域における女性活躍の環境づくりを行っていきます。

## ビジョン編

### 私たちが目指す

### 男女共同参画社会の実現

私たちは、男女がお互いの人権を尊重する我孫子にします  
私たちは、社会のあらゆる分野で、男女が平等に参画する我孫子にします  
私たちは、男女一人ひとり自立し、責任を分かち合う我孫子にします  
我孫子市男女共同参画都市宣言(平成13年制定)

## 基本目標1 誰もが活躍できるまち

### 【我孫子市女性活躍推進計画】

- 方向性1 政策・方針決定過程への女性の参画を拡大します
- 方向性2 ワーク・ライフ・バランスを地域で推進します
- 方向性3 市の特定事業主行動計画を推進します

## 基本目標2 誰もが安心して暮らせるまち

- 方向性1 女性に対するあらゆる暴力の根絶を目指します  
【我孫子市DV防止基本計画】
- 方向性2 男女共同参画の視点からの防災に取り組みます
- 方向性3 性差に配慮し、生涯を通じた健康支援を行います
- 方向性4 ハラスメントのないまちを目指します

## 基本目標3 誰もが地域でつながるまち

- 方向性1 誰もが参画できる地域活動を推進します
- 方向性2 多様性を認め合う地域を目指します
- 方向性3 共に支え合い助け合う地域を目指します

## 「我孫子市第3次男女共同参画プラン」体系図▼

# 戦略編

## I. 情報発信

### 4事業(男女共同参画室)

#### 重点的に取り組む事業

- ・Web、SNSを活用した情報発信
- ・情報発信ルートの拡充

## II. 意識の醸成

### 3事業(男女共同参画室ほか)

#### 重点的に取り組む事業

- ・男女共同参画に関する市職員研修
- ・男女共同参画講演会

## III. 推進体制

### 5事業(男女共同参画室)

#### 重点的に取り組む事業

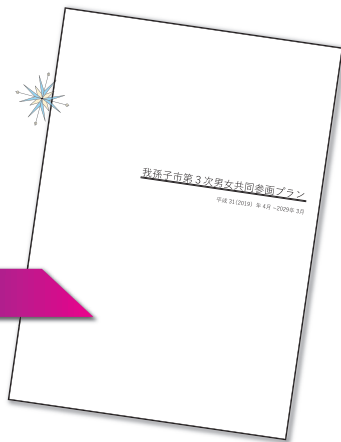
- ・男女共同参画プランの進行管理
- ・女性活躍推進協議会の設置

## IV. 環境整備

### 65事業(庁内各課)

#### 重点的に取り組む事業

- ・審議会・行政委員会等への女性委員の登用
- ・市女性管理職の登用
- ・待機児童ゼロの継続
- ・保育サービスの提供
- ・市職員のワーク・ライフ・バランスの推進
- ・DV相談
- ・男女共同参画の視点からの防災の取り組み



「我孫子市第3次男女共同参画プラン」は、我孫子市民図書館、市役所行政情報資料室、市のホームページでご覧ください ▼



## 中央学院大学准教授 皆川満寿美さん



アルバイトなども含めて働く時には、やはり**地域の最低賃金**はいくらなのかを知らなければいけませんし、**労働法**についての知識を得ておくことが必要だと思います。厚生労働省のウェブサイト(※)には、**マンガ**を使った教材や**クイズアプリ**などが用意されているので、ぜひアクセスしてほしいと思います。

私たちは「働くこと」を通じて、さまざまなつながりを持ちます。例えば、職場の同僚や、顧客とのつながりです。あなたが作ったり売ったりした商品が、まったく知らない誰かの役にたっているでしょう。また、別のつながりもあります。健康保険や年金制度への参加です(20歳を越えている人は、年金制度にはすでに参加しているでしょう)。税金を払うということも行います。これらは、あなたを守ってくれる制度ですが、こうした制度を通じて、あなたは、あなた以外の誰かを守っています。このように、**働くことを通じて、私たちは、とてもたくさんの人とつながりあっているのです。**



(※)厚生労働省「確かめよう労働条件」<https://www.check-roudou.mhlw.go.jp/>

## 川村学園女子大学准教授 齋藤美重子さん



グローバル化や AI技術の進展、合理化を促進させようとする流れ等により、決められたルールに乗れば安心という時代ではなくなっています。また、人生100年時代といわれる長い人生が待っています。先行き不透明で今までの価値観が通用しなくなるかもしれません。当然、「**教育→仕事→引退**」という**ライフデザインは困難**になるでしょう。収入を得ることはもちろんのこと、多くの人とつながりネットワークを拡げること、学び直すことといった、仕事・家庭生活・余暇活動・教育時期など様々なステージを**往復・複合化**することや**ウェイトを柔軟に変更**させることも考えておくべきではないでしょうか。これからの長い人生を生き抜くために、**学び続ける知的体力(学ぼうとする意欲・好奇心)**と **Negative capability(ネガティブ・ケイパビリティ、答えの出ない事態に耐える力)**を鍛えて、**Well-being(幸福)**を追求してほしいですし、私もそうあり続けたいと思っています。

# SDGsをご存じですか

2015年、持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）が国連で採択されました。2016年から2030年まで、全ての国がその達成を目指す国際目標です。17のゴールがあり、ゴール5は「ジェンダー平等を実現しよう」。ゴール5に限らず、ジェンダー平等の実現は全てのゴールにとって不可欠です。あらゆる分野で女性活躍が進むことは、SDGsの重要な鍵と言えるでしょう。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

5 ジェンダー平等を実現しよう



### 女性の働きかたダイバーシティ

我孫子市女性活躍推進プロモーション事業

2019年3月 我孫子市

編集 総務部秘書広報課男女共同参画室

〒270-1192 我孫子市我孫子 1858  
TEL : 04-7185-1752 FAX : 04-7185-1520  
E-mail : abk\_danjo@city.abiko.chiba.jp

我孫子市は平成30(2018)年度から女性活躍推進プロモーション事業に取り組んでいます。詳しくは市のホームページをご覧ください。



ご登場いただいたみなさんの肩書・役職等は2019年3月1日現在のものです。



2019年3月 我孫子市